



●『第21回ふるさと回帰フェア2025』 出展

東京国際フォーラムで開催した本イベントに、今年は吾妻郡6町村合同で出展しました。当日は全国から多くの来場者があり、ブースには20代～70代の幅広い相談者が約30組お立ち寄りくださいました。短い時間ながらも高山村のみならず吾妻地区の魅力をお伝えし、移住希望者の声を直接伺う貴重な機会となりました。

特に多く寄せられたご質問は「どんな住まいの選択肢があるのか」という点であり、改めて住まい探しに移住希望者にとって最も重要な関心事であることを実感しました。

一方で、村内でご紹介できる物件はまだ少なく、せっかくの関心に十分応えきれていない状況です。引き続き、村内の住まい確保に努めてまいりますので、空き家に関する情報があれば、お気軽にご相談ください。



高山村での3年間ー

高山村地域おこし協力隊 高橋 君子

3年間、高山村の山に囲まれ、新緑と紅葉と白い雪景色と農家の先輩方、役場の方と、さまざまな場面で恵みをいただき誠にありがとうございました。

おもてなし専門学校の寮にポツンと1人から高山村での生活が始まり、高山村で3回引っ越しする中で畑が見つかり、研修では伊勢崎の農業技術センターに毎日通い、山梨県や長野県、広島県の農家さんにも学びに行きました。

栽培した作物はたくさんの方に食べていただき好評で、さらに美味しく安心して召し上がっていただける物を追求してまいりたいと思います。

東京の保育園や企業の方々にも、お世話になっている農家さんの作物を紹介させていただきましたが、いろんな方が笑顔になられて私も嬉しく笑みが浮かんだ日のことを忘れず、3年間の経験をより良いものへとステップアップして進んで行きたいと思います。

大変お世話になりました。ありがとうございました。

